

動物公園日誌

日直 ライム (シセンレッサーパンダ)

ぼくはシセンレッサーパンダのライム。3年前、千葉市動物公園にやってきたよ。みんなからは、四角い顔だなーって言われることが多いんだけど、そんなに四角いかな？



ぼくは何事にもしんちょうで、飼育員さんに対してすぐに心を開くことができなかったんだ。ご飯を出してくれても、本当は食べたいのに取りに行かなかったり、夕方に部屋



に帰るように言われても、なかなか帰らなかったり。

飼育員さんはとても困っていたけど、それでもぼくと仲良くなろうとしてくれて、いろいろ試してくれたんだ。今では、仲良しになれたよ。え？どうして心を開いたのかって？

それはね、大好きなサツマイモをくれたからだよ。おいしいものには弱いんだよね。みんなもそうでしょ？

そうそう、ぼくがここに来た理由はおむこさんになるためなんだ。相手は、みい。あの風太じいちゃんの孫娘だよ。

もう3年一緒にいるから、飼育員さんはぼくたちの赤ちゃんを期待しているみたい。ぼくもはややく赤ちゃんの顔を見せてあげたいと思っているけど、こればかりは思いどおりにならないからね。気長に待っていてほしいな。



☎動物公園 ☎252-1111 FAX255-7116

千葉市の🍷をつくたべ!

市内ではさまざまな農産物がつくられています。産地ならではの、新鮮で旬の農産物をおいしくたべませんか？

🍷米🍷 旬…9月



実りの秋。お店で新米の文字を見かけると、秋を感じます。

市では8月上旬収穫の「ふさおとめ」、8月中旬収穫の「ふさこがね」、2020年デビューで8月下旬収穫の「粒すけ」、なじみの「こしひかり」などが作られています。収穫した年の12月31日までに精米・包装されたものに、「新米」のシールが貼られます。新米は水分を多く含んでいるとともに、水分の吸収も良いのが特徴です。おいしい新米は、それだけでもごちそうになります。

新米をおいしく炊こう!

〈材 料〉茶碗2杯分
米 …180cc (1合)
水 …200cc



- ①3~4回泳がせるように、水を替えながら優しく研ぐ。
- ②米を釜に入れ、水を加える。
- ③水に浸してから炊く。夏場は30分、冬場は1~2時間を目安に浸水する。
- ④炊きあがり後、しゃもじで底からすくい上げるようにして、手早く丁寧な、米粒をつぶさないようほぐす。

☎農政課 ☎245-5758 FAX245-5884



東京2020オリンピック・パラリンピック関連情報

幕張メッセで7競技開催

さあ、MAKUHARI から未来へ

千葉市ゆかりのアスリートを紹介 パラアスリートの未知(道)

さとうともき 佐藤友祈選手

陸上(400メートルほか)

日本が誇る、4種目の世界記録保持者
東京2020大会では記録更新に挑む!

決めたらとことん

市内企業が製造する、レーサーと呼ばれる競技用車いすに乗り、前を見据え一心不乱にこいでトラックを駆け抜けるのは、日本車いす陸上界のエース佐藤友祈選手。最大で時速30キロメートルにも達するスピードは、見ている者を圧倒するほどの迫力です。



そんな佐藤選手ですが、もともとは小学生時代に親の勧めでレスリングをしていた程度でした。佐藤選手の人生が大きく変わったのは、21歳のとき。突然脊髄炎にかかり、下半身まひとなったことをきっかけに、何かできることはないかと自分に向き合い、スポーツに活路を見いだそうとします。

そんなとき、ロンドン2012パラリンピックで車いすに乗る選手が頂点を極める姿を見て、「僕もメダルを獲得」と陸上競技に挑戦することを決意します。このとき、「ただひたすら自分を曲げないこと、根拠のない自信を持ち続けること」という言葉を信条とし、自分の信じた道を突き進む覚悟ができました。

練習の虫で世界記録

岡山市を練習拠点として、毎日1周400メートルのトラックを中心にレーサーで走ります。特に、スタートしてから中盤までは力を加減して走り、終盤のコーナーに差し掛かったところでスピードを上げ、

☎オリンピック・パラリンピック調整課 ☎245-5296 FAX245-5299

最後の直線を全速力で走り抜けるという、加速走をひたすら繰り返します。そうして身に付けた中間スピードからの加速力と途方もない持久力を武器に、リオ2016パラリンピックでは400メートルと1500メートルの2種目で銀メダルに輝き、翌年の世界陸上では同じ種目で2冠を達成。現在は、400・800・1500・5000メートルの4種目で世界記録保持者となり、押しも押されぬトップアスリートになりました。

佐藤選手は「つらいことも寝て起きたらリセットできる」とあくまでポジティブ思考で、この切り替えのうまさも努力を続けられる秘訣です。「苦しいことを投げ出さずに取り組めたことに自身の成長を感じた」と胸を張ります。

東京2020パラリンピックに向けて

東京2020大会での目標は、400メートルと1500メートルで金メダルを獲得すること、その世界記録を更新すること。最強王者の敵は自分自身。己にも打ち勝つため、今日も相棒のレーサーをこぎ続け、延期となった本番で活躍できるよう準備を進めています。



写真提供=グロップサンセリテWORLD-AC